

【山梨県道路交通円滑化・安全委員会 第7回委員会 議事内容】

第7回 山梨県道路交通円滑化・安全委員会

日 時：平成22年9月30日（木）10：00～11：30

場 所：ニュー芙蓉 1F「アメジストホール」

■委員会出席者

山梨大学大学院准教授	佐々木 邦明（委員長）
山梨県タクシー協会会長	小澤 照彦
(社)山梨県バス協会専務理事	笠井 矩善
(財)山梨県交通安全協会専務理事	天野 竹久
(社)日本自動車連盟山梨支部事務所長	岡本 泰夫
山梨県交通安全母の会連合会長	岩間 美穂子
(社)山梨県トラック協会会長	石原 行彦
山梨経済同友会代表幹事	入倉 要
甲府商工会議所卸売商業部会副部会長	遠藤 一郎
山梨県県土整備部道路整備課長	野中 均
山梨県県土整備部道路管理課長	丸山 正視（代理：清水 敬一郎）
国土交通省甲府河川国道事務所長	矢崎 剛吉
(オブザーバー)山梨県警察本部交通部交通規制課長	青柳 幸仁（代理：窪田 弘一）
	(敬称略)

■議事内容

(1) 渋滞対策

- ・ H17 選定箇所の進捗状況
- ・ 高速無料化社会実験（実験開始後及びお盆繁忙期の状況）

(2) 交通安全対策

- ・ H17 選定箇所の進捗状況
- ・ 新たな対策優先箇所選定の実施方針（案）
- ・ パブリックコメントの実施方針（案）



（委員会の様子）

■委員会における主な意見

<渋滞に関する主な意見>

- ・ 新山梨環状道路（南部区間）の開通により周辺道路の渋滞が減少し、目的地に速やかに移動出来るようになった。しかし、一般道で渋滞が悪化した場所もあるので対策をお願いしたい。
- ・ 高速無料化社会実験による経済効果、環境改善効果、周辺道路への影響についても取りまとめをお願いしたい。

<交通安全に関する主な意見>

- ・ 対策を行ったのに死傷事故率が増えている箇所の分析が必要。（対策後の調査期間が短いため経過観察中）
- ・ パブリックコメントで、天気や時間帯を入れた方が、対策を検討する上で役に立つのでは。